# 愛知淑徳大学 教職課程 教職履修カルテ(小・中・高・栄養)

年 月 日	年 月 日	年 月 日
第1回目	第 2 回 目	第3回目
教員印	教員印	教員印

所属	学部 研究科		学科 専攻
学籍番号		氏名	
連絡先 (携帯番号等)			

	取得予定の免許状		取得予定の所属以外の免許状
1		1	
2		2	
3		3	
4		4	
5		5	

# 1. カルテ(表紙と①~⑤)と単位チェック表を作成してください。 2. カルテは、パソコン等からの入力または、ペン又はボールペンを使用して、直筆での記入をしてください。 3. 取得予定免許状のすべてのカルテとチェック表を作成してください。 【副専攻プログラム履修により他学科(中高)免を取得する場合は、そのチェック表も作成して提出。】 4. カルテとチェック表は左上をホチキスでとめて、教職・司書・学芸員教育センターまたは教学事務室へ提出してください。

	カルテ表紙(本紙)	全員提出漏れのないよう記入する。
	カルテ① 「日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作」	全員提出。記載事項がなくても提出すること。
	「カルテ② 「教育の基礎的理解に関する科目等」 または「栄養に係る教育に関する科 目」	全員提出自分が「学んだこと」、「課題・反省」、「再履修・未修得科目」を記入すること。
提出する 履修カルテ	カルテ③ 「教科及び教科の指導法に関する科 目」※栄養学科は「栄養に係る教育に 関する科目」	全員提出 自分が「学んだこと」「課題・反省」、「再履修・未修得科目」を記入すること。 副専攻プログラム履修により他学科(中高のみ)免取得の場合は、そのカルテも作成して提 出する。 【例】社会・地理歴史の取得予定の場合、社会で1枚、地理歴史で1枚用意する。
	カルテ④ 「大学が独自に設定する科目」※栄養 学科は不要	全員提出。記載事項がなくても提出すること。
	カルテ⑤ 「介護等体験・ボランティアの記録」	全員提出。記載事項がなくても提出すること。
	単位チェック表	CampusSquareからダウンロードした『5.単位チェック表_学科(免許種別)』に必要事項を記入する。 前年度までに単位修得済科目、現在履修中の科目にマークをする。

#### 愛知淑徳大学 教職課程 教職履修カルテ(小・中・高・栄養)

	学部 研究科		学科 専攻
学籍番号		氏名	

### ① 日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作

分野	単位修得ができなかった理由	単位修得の対策
日本国憲法		
体育		
外国語コミュニケーション		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作		

# ② 教育の基礎的理解に関する科目等

履修年次	学んだこと	課題·反省点
1年		
14		
2年		
24		
3年		
04		
4年		

重	履	修.	未	露	悠.	缸	日
TJ	nz.	199	~	ЛÆ	P 1		_

# ② 教育の基礎的理解に関する科目等

【再履修科目】
・再履修する科目を記入する。
・単位修得できなかった理由と、今後修得に向けての対策をここに記入する。

授業科目名	単位修得ができなかった理由	単位修得の対策

#### 愛知淑徳大学 教職課程 教職履修カルテ(小・中・高・栄養)

	学部 研究科		学科 専攻
学籍番号		氏名	

#### ③ 教科及び教科の指導法に関する科目 ※栄養学科は「栄養に係る教育に関する科目」

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	7日子公に因うで17日	ス不長丁(file: 不長に尿る状育に戻する(file)	
履修年次	学んだこと	課題・反省点	
1年			
14			
2年			
3年			
4年			
44			

再	履	修.	未	履	悠 オ	SI.	目

学籍番号	氏名	

# ③ 教科及び教科の指導法に関する科目 栄養学科は「栄養に係る教育に関する科目」

【再履修科目】
・再履修する科目を記入する。
・単位修得できなかった理由と、今後修得に向けての対策をここに記入する。

授業科目名	単位修得ができなかった理由	単位修得の対策

#### 愛知淑徳大学 教職課程 教職履修カルテ

	学部 研究科		学科 専攻
学籍番号		氏名	

#### ④ 大学が独自に設定する科目

履修年次	学んだこと	課題・反省点
1年		
2年		
24		
3年		
34		
4年		
44		

		-	_		
再履	Mr	-	_	M- 1-1	_
HL 25	44.0				_

# ④ 大学が独自に設定する科目

【再履修科目】
・再履修する科目を記入する。
・単位修得できなかった理由と、今後修得に向けての対策をここに記入する。

授業科目名	単位修得ができなかった理由	単位修得の対策

#### 愛知淑徳大学 教職課程 教職履修カルテ

	学部 研究科		学科 専攻
学籍番号		氏名	

<b>5</b> )	介護等体験	・ボラン	ティアの	計録
$\mathbf{U}$	儿 豆 寸 叶积	ーハンフ	, 1 J V.	

<b>⑤</b> 介護等体験・ボランティアの記録						
介護等体験		《 高免のみ取得の学生は記入不	要			
	体験施設·学校名	体験日	体験内容			
+			仲がたけた			
社会福祉施設		~				
特別支援学校						
		介護等体験で学んだこと				
社会福祉施設						
特別支援学校						
ボランティア活動	劫					
	活動先	活動期間	活動内容			
1						
2						
3						
4						
5						
		ボランティア活動で学んだこと				
1						
2						
3						
4						
5						

#### 教職課程 教職履修カルテ単位修得チェック表

#### [小一種] 教育学部 教育学科

学籍番号			氏名	
作成年次		年次期 成績表 参照	通算GPA	(年次期 時点)
	-		-	
取得予定免	許状			

※自分の目的に応じて、取得予定免許状の単位修得や単位計算などに使用してください。

①日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作

() 日本国恩法・体育・外国品コミューケーション・情報協議の採作							
分野	科目名	開講	単位欄		備 考	修得条件	
JJ ±ľ	17 12 12	年次	単位	~	VHI 75		
日本国憲法	日本国憲法	1	2				
体育	スポーツ科学	1	2		↑ 1科目選択必修		
144 月	健康と運動	1	2				
外国語 コミュニケーション	English Collaboration I	1	2		→ 1科目選択必修	4つの分野で、	
	English Collaboration II	1	2			それぞれ2単位以上	
	Basic English 1	1	2			修得すること	
外国語 コミュニケーション	English 1(Listening)	1-4	2		│ ├── 1科目選択必修	(単位数集計表の合計	
(教育学科以外 の学科)	English 4(Speaking 1)	1-4	2		174日医扒奶炒	には含めない)	
	English 6(Speaking 2)	1-4	2				
人工知能に関する科	コンピュータリテラシー I	1	2		1科目選択必修		
目又は情報機器の操 作	コンピュータリテラシー I	1	2				

#### ②教育の基礎的理解に関する科目等

科目名	開講		単位・ラ	チェック村		備考	A 修得(含履修中) 単位数
14 12 12	年次	必修	<b>V</b>	選択	<b>V</b>	₩ 25	八一沙村(百腹沙甲) 辛世致
<b>教育原理</b>	1	2					
<b>教職入門</b>	1	2					a1+a2 A 修得済み 単位
寺別活動指導法	1	2					履修中
<b>教育制度</b>	1	2					
<b>教育心理学</b>	1	2					
道徳指導法	1	2					(法定最低修得単位数 27単位)
数育方法	2	2					
生徒·進路指導	2	2					
数育課程	2	2					
————————————————————————————————————	2	2					
発達心理学	2			2			
寺別支援と児童生徒理解	3	2					
総合的な学習の時間の指導法	3	2					
教育とICT活用	3	2					
教育相談 Ⅱ	3			2			
教育実習(小)	3	5					
教職実践演習(小・中・高)	4	2					

#### [小一種]

教育学部 教育学科

③教科及び教科の指導法に関する科目

科目名	開講			チェック		備 考	C 修得(含履修中)単位数
	年次	必修	<b>V</b>	選択	<b>V</b>	בי מוע	ションハ(ロ版ビデー)・中世界
初等国語	1	2					
初等算数	1	2					C c1+c2 単位 修得済み
初等理科	1	2					履修中 単位合計
初等生活	1			2			
初等図画工作	1			2			(法定最低修得単位数 30単位)
初等英語	1	2					
初等体育	1			2			
初等音楽	2			2		1科目選択必修	
初等社会	2			2			
初等家庭	2			2			
国語科教育法 I	1	2					
算数科教育法 I	1	2					
生活科教育法 I	1	2					
理科教育法 [	2	2					
体育科教育法 I	2	2					
英語科教育法 I (小・中)	2	2					
社会科教育法 I	2	2					
音楽科教育法 I	2	2					
図画工作科教育法 I	2	2					
家庭科教育法 [	2	2					
国語科教育法Ⅱ	2			2			
算数科教育法Ⅱ	2			2			
生活科教育法Ⅱ	2			2			
理科教育法Ⅱ	2			2			
体育科教育法Ⅱ	2			2			
英語科教育法Ⅱ(小・中)	2			2			
社会科教育法Ⅱ	3			2			
音楽科教育法Ⅱ	3			2			
図画工作科教育法Ⅱ	3			2			
————————————————————————————————————	3			2			
	<u> </u>	C1		C2			_

#### [小一種]

教育学部 教育学科

#### ④大学が独自に設定する科目

57. ] % Maine R. & 7 641 1	開講	単位	拉数	/## .##.	F 恢復(合层板点)光片数		
科目名	年次	選択		備考	E 修得(含履修中)単位数		
学校教育体験	1	1					
学校保健	2	2					
介護実践演習	3	1			修得済み   履修中		
情報モラル教育	2•3	2			単位合計		
教職インターンシップ I	2-4	4					
教職インターンシップ Ⅱ	3•4	4					
					※(法定最低修得単位数 2 単位)		

#### ⑤介護等体験の実施

科目名	開講 年次	V	備考
介護実践演習	3		

#### ⑥単位数集計表

科目区分	修得単位数 中·高 / 高校			備考	
② 教育の基礎的理解に関する科目等		B <b>27</b>	A-B	「④大学が独自に設定する科目」は、「②教教育の基礎的理解に関する科	
③ 教科及び教科の指導法に関する科目	C	D <b>30</b>	C-D	目等」および「③教科及び教科の指導法に関する科目」の法定最低修得単位数を超えて修得した単位数(「A-B」および「C-D」)を、この区分にあてて計算する。	
④ 大学が独自に設定する科目	E 2	2	(A-B)+(C-D)+E	⇒ 合計 2単位以上必修	
合 計		59	→ 合計 59 単位以上必修		

【教員/教職・司書・学芸員教育センター使用欄】

作成日時( 年 月

#### 教職課程 教職履修カルテ単位修得チェック表

#### [中・高一種(英語)] 教育学部 教育学科

学籍番号					氏名	
作成年次	_	年次	期	成績表 参照	通算GPA	(年次期 時点)
取得予定免許状						

※自分の目的に応じて、取得予定免許状の単位修得や単位計算などに使用してください。

#### ①日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作

分野	科目名 開講		単位	拉欄	備考	修得条件	
カギ	科日石	年次	単位	1	)用 <b>与</b>	修行未计	
日本国憲法	日本国憲法	1	2				
体育	スポーツ科学	1	2		↑ ↑ 1科目選択必修		
件目	健康と運動	1	2			4つの分野で、 それぞれ2単位以上 修得すること	
外国語 コミュニケーション	English Collaboration I	1	2		→ 1科目選択必修		
(教育学科)	English Collaboration II	1	2				
	Basic English 1	1	2				
外国語 コミュニケーション	English 1(Listening)	1-4	2		→ 1科目選択必修	(単位数集計表の合計	
(教育学科以外 の学科)	English 4(Speaking 1)	1-4	2		174日医扒奶炒	には含めない)	
	English 6(Speaking 2)	1-4	2		J		
数理、データ活用及び 人工知能に関する科	コンピュータリテラシー I	1	2		→ 1科目選択必修		
目又は情報機器の操 作	コンピュータリテラシー II	1	2				

#### ②教育の基礎的理解に関する科目等

科 目 名	開講		単位・ラ	チェック様		備考	A 修得(含履修中) 単位数
件 日 石	年次	必修	<b>V</b>	選択	<b>V</b>	加力	A 修侍(召復修中) 单位数
教育原理	1	2					
教職入門	1	2					a1+a2 A 修得済み 単位
特別活動指導法	1	2					履修中
教育制度	1	2					
教育心理学	1	2					
道徳指導法	1	2				高免のみは④に記入	(法定最低修得単位数 中27 高23単位)
教育方法	2	2					
生徒·進路指導	2	2					
教育課程	2	2					
教育相談Ⅰ	2	2					
発達心理学	2			2			
特別支援と児童生徒理解	3	2					
総合的な学習の時間の指導法	3	2					
教育とICT活用	3	2					
教育実習指導	3	2					
教育相談Ⅱ	3			2			
教育実習 I (3週間以上)	4			4		 	
教育実習Ⅱ(2週間)	4			2		実習期間に応じて1科目選択必修	
教職実践演習(小・中・高)	4	2					
		a1		a2			

#### [中・高一種(英語)]

教育学部 教育学科

③教科及び教科の指導法に関する科目

科目名	開講		単位・ヲ	Fェック根		備 考	C 核组(会层核中) 甾点粉	
件日名	年次	必修	~	選択	<b>V</b>	1佣 石	C 修得(含履修中)単位数	
English Pronunciation Practice I	1	2						
English Grammar I	1	2					C c1+c2 修得済み 単位	
English Collaboration I	1	2					履修中 単位合計	
English Collaboration II	1		•	2				
英語学概論	1	1					(法定最低修得単位数 中 28 高24 単位)	
英文学概論	1	1						
English Pronunciation Practice II	2			2				
English Grammar II	2			2				
Practicum in English Linguistics I	2			2				
Corpus Linguistics	2			2				
Language & Culture	2			2				
英語圏文学 I	2			2				
英語圏文学Ⅱ	2			2				
異文化コミュニケーション	2	2						
英語圏文学IV	2		•	2				
History of English	2			2				
Practicum in English Linguistics II	2			2				
Practicum in English LinguisticsⅢ	2			2				
英語圏文学 🎞	2			2				
Language Acquisition	3			2				
英語科教育法 I (小·中)	2	2				中一種免のみ(高校の単位には算入できない)		
英語科教育法Ⅱ(小・中)	2	2				中一種免のみ(高校の単位には算入できない)		
英語科教育法Ⅲ(中•高)	3	2						
英語科教育法Ⅳ(中•高)	3	2						
		C1		C2			•	

# [中・高一種(英語)]

教育学部 教育学科

④大学が独自に設定する科目

科目名	開講	単位		備考	E 修得(含履修中)単位数
	年次	選択	~	-	
学校教育体験	1	1			
学校保健	2	2			
介護実践演習	3	1			
道徳指導法(高免のみ)	1	2			
情報モラル教育	2.3	2			修得済み
教職インターンシップ I	2-4	4			屋修中 単位
教職インターンシップ Ⅱ	3•4	4			単位合計
中高英語教育実践演習 I	3	2			
中高英語教育実践演習Ⅱ	3	2			
中高英語教育実践演習Ⅲ	4	2			
中高英語教育実践演習Ⅳ	4	2			
					※(法定最低修得単位数 中4 高12 単位)

#### ⑤介護等体験の実施

0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
科目名	開講 年次	~	備考
介護実践演習	3		中免のみ

#### ⑥教職プレパレーション

科目名	開講 年次	~	備 考	【注意】
教職プレパレーション	4		1単位科目	この科目は、教員免許取得に必要な
			<u>教育実習をおこなう学生は必修</u>	単位に算入することができない。

#### ⑦単位数集計表

<u>UTINATIO</u>				
科目区分	修得単位数 中·高 / 高校	備 考		
② 教育の基礎的理解に関する科目等	A B 中 27 高 23	A-B	「④大学が独自に設定する科目」は、「②教教育の基礎的理解に関する科目等」および「③教科及び教科の指導法に関する科目」の法定最低修得単位数を超えて修得した単位数(「A-B」および「C-D」)を、この区分にあてて計算する。  ⇒合計 中4単位以上 高 12単位以上必修	
③ 教科及び教科の指導法に関する科目	C D 中28 高24	C-D		
④ 大学が独自に設定する科目	E 中 4 高 12	(A-B)+(C-D)+E		
合 計	59	⇒ 合計 59 単	位以上必修	

【教員/教職・司書・学芸員教育センター使用欄】				